

青少年未来共創事業 ぼくまちプランナー募集 事前説明会

一般社団法人甲府青年会議所 2019年度 青少年未来共創委員会

一般社団法人甲府青年会議所 2019 年度 青少年未来共創事業



青少年未来共創事業

一般社団法人甲府青年会議所 2019年度 青少年未来共創委員会

事業目的

青少年の主体性を引き出し、
山の都のまちづくりへの意欲と関心を高め、
ともに地域の未来を考える。

「山の都」とは、(社)甲府青年会議所の活動エリアである甲府市、甲斐市、中央市、昭和町の三市一町を指します。

事業概要

まち会議

- 山の都の特性を学ぶ
- 仮想のまちづくりを考える

海外研修

- 海外の都市との違いを知る
- 台湾・高雄市のまちづくりを体感する

こどものまち「ミニ山の都」

- 仮想のまちづくりを体感する
- まちづくりを通して主体性を発揮する

未来共創レポート

- 学んだことを現実のまちづくりに広げて考える
- 未来共創レポートを地域に向けて発表

募集人員・対象年齢・参加費用

募集人員：20名

対象年齢：2019年度新小学4年生～6年生（9歳～12歳）

参加費用：5万円

応募者多数の場合、男女構成・年齢構成などを考慮して、参加者を選定させていただきます。

参加費には、海外研修参加時の渡航費、宿泊費、食費（朝昼夕）、施設利用費を含みます。

海外研修への参加にパスポートが必要になります（パスポート取得にかかる費用は参加費に含まれません）。

事業日程

04月27日(土)	13:00～16:00	第1回まち会議(オリエンテーション)	山梨県議会議事堂
06月22日(土)	13:00～16:00	第2回まち会議・海外研修事前説明会	南公民館
07月26日(金)～ 07月28日(日)		海外研修	台湾・高雄市
08月10日(土)	13:00～16:00	第3回まち会議(まちのルールを決める)	南公民館
09月07日(土)	13:00～16:00	第4回まち会議(制作・シミュレーション)	南公民館
09月14日(土)～ 09月15日(日)	各日 10:00～16:00	ミニ山の都	南公民館
10月05日(土)	13:00～16:00	第5回まち会議(未来共創レポート)	南公民館
10月		(社)甲府青年会議所10月例会(未来共創)	未定

こどものまち 「三二山の都」

こどものまちとは？



※写真は佐倉市で行われた“ミニさくら”の様子

こどもの力だけで、

きまりをつくり

しごとをつくり

稼いだ給料で遊んだり

買い物したり

他の人の協力して困りごとを解決したり

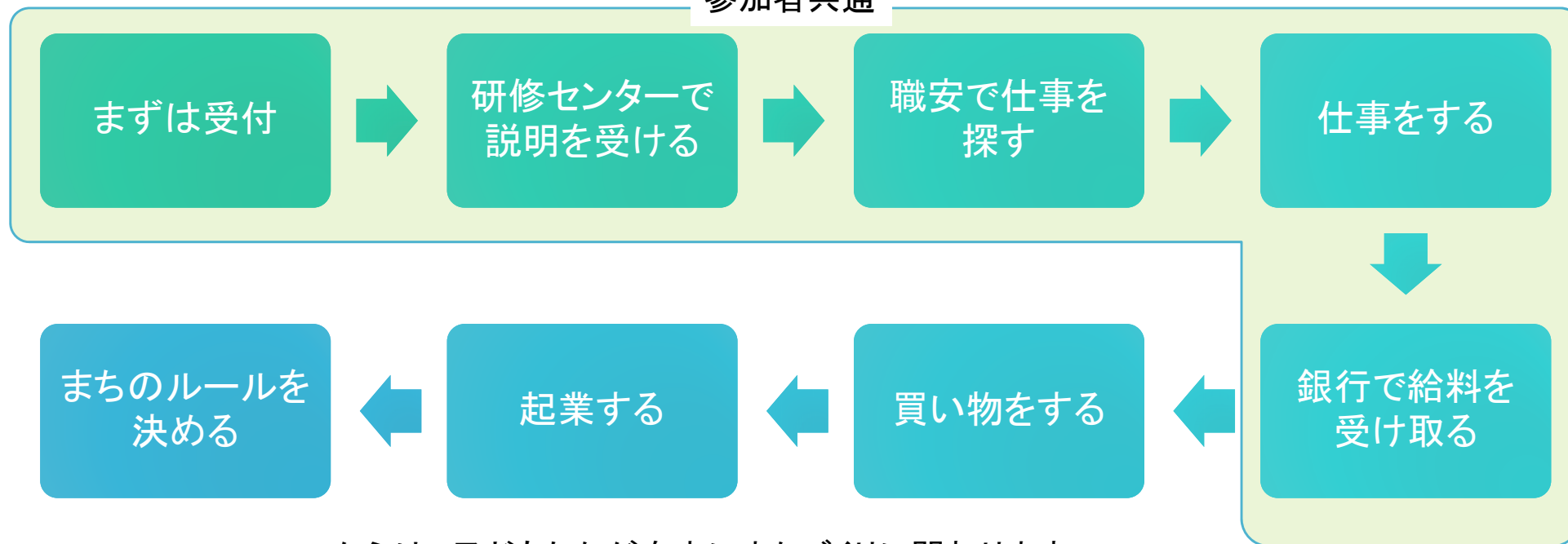
あったらいいなと思う仕事をつくったり

遊びを通じてまちづくりを学ぶ

“まちのミニチュア”です。

ミニ山の都のイメージ

参加者共通



ここからは、子どもたちが自由にまちづくりに関わります

まずは受付

参加者は、受付で住民カードを受け取り、ミニ山の都の住民になります。

住民カードはミニ山の都ではいつも持ち歩き、仕事の履歴を記入します。



住民カード

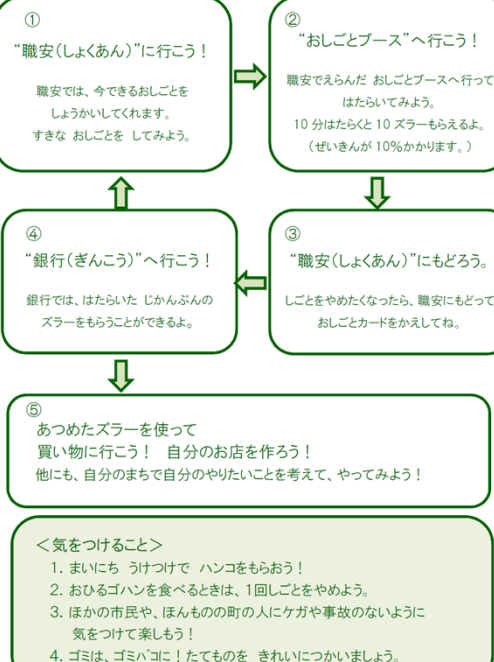
なまえ _____ ねんれい _____
さい _____

にゅうじょう
かくにん



一般社団法人 甲府青年会議所
2019 年度 青少年未来共創委員会

ミニ山の都のあそびかた

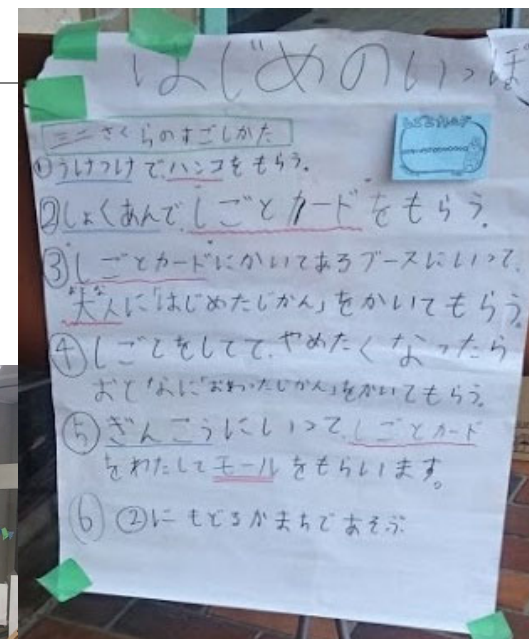


研修センターで説明を受ける

研修センターで、ミニ山の都のルールや楽しみ方について説明を受けます。

職安での仕事の探し方
起業の仕方
税金の納め方...

もちろん、その説明自体も研修センターで働くこどもたちが仕事として行います。



職安で仕事を探す

研修が終わったら、職安で初めての仕事を探します。

職安にはブースごとにお仕事カードが用意されています。お仕事カードがなくなっている仕事は、いま募集していない仕事です。

仕事が終わったら、お仕事カードは職安に返却されます。



仕事をする

お仕事カードを持ってブースに行き、仕事をします。

店長さんのような子どもの指示を受けて働く仕事もあれば、1から自分で考えて働く仕事もあります。

何をすれば自分の仕事で役割を果たすことができるのか、考えることもこどものまちでは重要な学びです。

どんな仕事でも、大学で学んでも、時間に対して同じ給料がもらえます。仕事はいつでもやめられます。
(30分で500ずら～)



銀行で給料を受け取る

仕事を終わったら、銀行で給料を受け取り、お仕事カードを職安に返却します。

ミニ山の都の通貨は「ずら〜」です。

給料を受け取った時は、10%の税金が引かれます。引かれた税金は銀行でまちのお金として管理されます。



買い物をする

ずら～を使ってお店で買い物をすることができます。

お店の値段も、売るものも子どもたちが自分で考えて決めます。



01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

206

207

208

209

210

211

212

213

214

215

216

217

218

219

220

221

222

223

224

225

226

227

228

229

230

231

232

233

234

235

236

237

238

239

240

241

242

243

244

245

246

247

248

249

250

251

252

253

254

255

256

257

258

259

260

261

262

263

264

265

266

267

268

269

270

271

272

273

274

275

276

277

278

279

280

281

282

283

284

285

286

287

288

289

290

291

292

293

294

295

296

297

298

299

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

312

313

314

31

起業する

市役所に起業を申請することで、自分で仕事を作ることができます。

- ・市場であらかじめ用意されたわたあめ屋セットやポップコーン屋(まち会議で子どもたちに提案してもらいます)セットを購入して起業する
- ・すべて自分で考えて起業する。

どちらも子どもたちのアイデア次第です。起業して稼いだ“ずら～”は経営者のものになりますが、税務署に税金を納めなければなりません。



まちのルールを決める

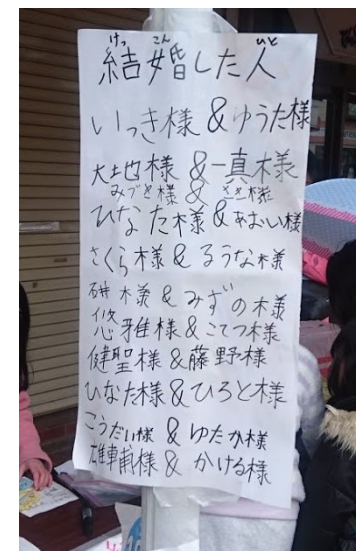
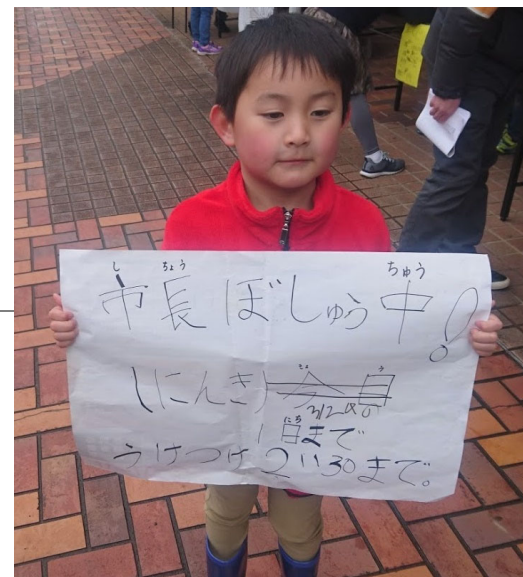
税金として集めたずら～は、市役所が運用します。

失業者が多かったら公共事業を作るのか？

それともバラマキ政策か？

考えるのは子どもたちです。

まちの運営がうまくいくように、新しいルールを考えることもあるかもしれません。



ぼくまちプランナーの役割

“ぼくまちプランナー”は、ミニ山の都の最初の住民となる子どもたちです。

ぼくまちプランナーは事前にまち会議を通じて、ミニ山の都のルールや、最初に設置するブースを考えていきます。彼らが、自分たちの考えたまちを運営します。

- ・初期配置されたブースの運営（市役所、職安、銀行、研修センターなど）
- ・最初の起業家になるなど、当日参加の子どもたちにミニ山の都の楽しみ方を見せる

大人の役割

- ・**口出し禁止**が原則です。ブースや仕事をうまく運営することではなく、成功も失敗も子どもが主体的に行動した結果であるべきだからです。
- ・ただし、安全にかかわる事態については大人として責任を持って対応します。

海外研修

研修日程

2019年7月26日(金)～2019年7月28日(日) 2泊3日

【1日目】

(6:25)甲府市内指定場所集合～(10:25)成田空港着～(12:25)成田空港発～(15:45)高雄空港着
～(17:30～19:30)交流パーティー～(21:00)就寝

【2日目】

(6:30)起床～(7:30)出発～(高雄市内見学)～(17:00)交流パーティー～(21:00)就寝

【3日目】

(6:30)起床～(7:30)出発～(高雄市内見学)～(11:00)台湾新幹線にて台北へ～(14:00)松山空港
着～(16:00)松山空港発～(19:55)成田空港着～(23:00)甲府市内指定場所着

※研修日程は現時点でのものです。

まちづくり先進都市 台湾・高雄市



台湾第二の都市である高雄市は、国連が主催するまちづくり国際コンクールで金賞に輝いたこともある**まちづくり先進都市**です。

台湾は50年間、日本に統治されていた歴史があります。

日本統治時代から高雄市は港湾都市として栄え、近年では世界初の全線架線なし電車(ライトレール)を建設するなど、**交通先進都市**でもあります。

リニア中央新幹線の開通を控え、山の都の子どもたちが台湾・高雄市のまちづくりから多くのことを学べることでしょう。

「山の都にもこんなものが欲しい！どうしたらできるかな？」と子どもたちが考えるかもしれません。

美麗島駅



2008年に完成した美麗島駅。高雄市地下鉄（MRT）の東西を走るオレンジライン（橘線）と南北をつなぐレッドライン（紅線）が交差する乗り換え駅です。

この美麗島という名前は、台湾の別称であるフォルモサ（Formosa／福爾摩沙）の意識である「美麗島」からきています。又、1979年にこの地で反体制運動弾圧事件「美麗島事件」が起こったことから、この駅名がつけられました。アメリカのトラベルサイトで2012年「世界で最も美しい地下鉄の駅」2位に、そして2014年アメリカの人気旅行雑誌CNNトラベルで、アジア一位に輝いた台湾でも有名な駅が「美麗島駅」なのです。

LRT(ライトレール・路面電車)

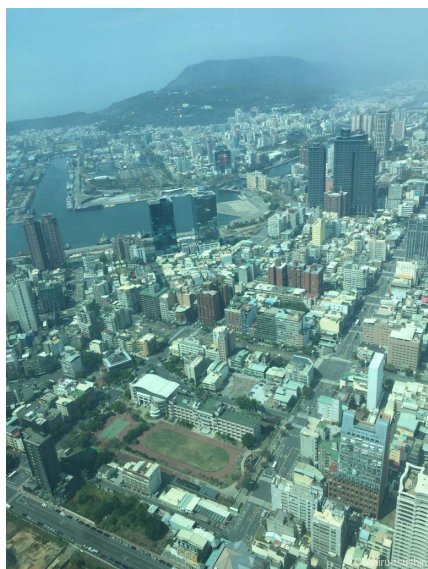


高雄市の交通を支える路面電車「ライトレール」です。最大の特徴は**全線にわたって架線が存在しない**(世界初)ことです。

これによって、最新技術を活用しながらも都市の美しい景観が守られています。

路面電車優先システムなど、特徴的なシステムも数多く備える交通先進都市にふさわしい交通手段です。

高雄85大樓



高雄85ビル(85スカイタワー、中文表記: 高雄85大樓、英文表記: 85 Sky Tower)は、台湾高雄市苓雅区にある**地上85階地下5階**の超高層ビルです。

台湾で2番目に高いビルとして建設され、高雄市の象徴となっています。

高雄市内を一望できる展望台からは、空から高雄市のまちづくりがどうなっているか見て学ぶことができます。

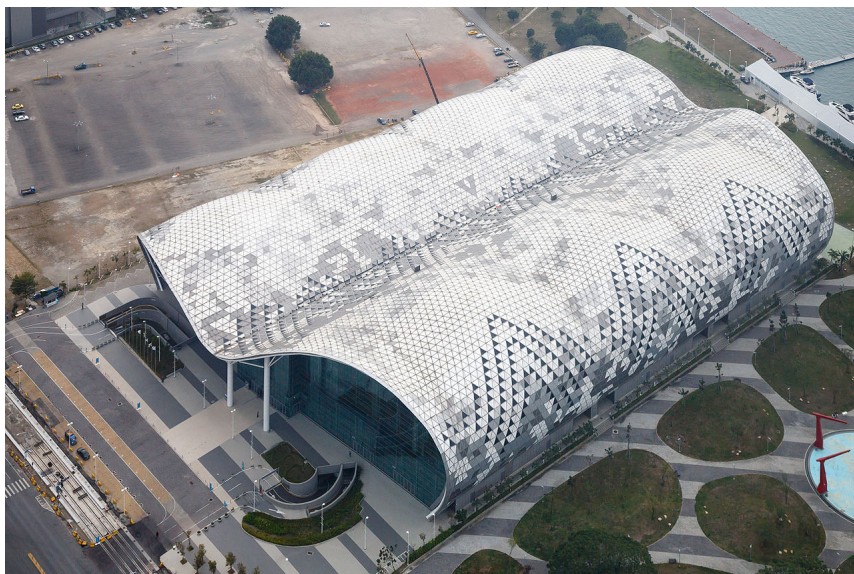
蓮池潭



蓮池潭は高雄市のはずれ左営区に位置する全長1.4Kmほどの湖です。この湖の周囲には、中華風な塔や寺廟（孔子廟・龍虎塔・春秋閣など）が立ち並んでいる有名な観光スポットの一つ。

風水でもパワースポットとされるシンボル「龍虎塔」が有名。龍と虎の中には入ることができ、**台湾の文化と歴史を体感**できます。

高雄展覽館



高雄展覽館(たかおてらんかん)は台湾高雄市前鎮区にある国際コンベンション・センターです。

私たちのまちでもこれからのまちづくりのキーワードとしてMiCEがよく聞かれます。高雄展覽館は、台湾国内で初の事例となるスマートビルでの展示場であり、また、25,000人を収容できる国際会議場です。

国際会議場がまちづくりにどんな影響を与えるのか、高雄市の事例を体験してみましょう。

研修中の安全確保について

1. 研修スケジュールの最初から最後まで、大人（青年会議所会員）1人と子ども2人のチームを1ユニットとして行動します。
2. 宿泊中、就寝中は会員が交代で見回りを行い、子どもたちの安全を確保します。
3. 安否確認情報をメール・LINEにて、定期的に配信します。
4. 海外旅行保険取扱業者の協力の元、急病などの際には速やかに日本語に対応できる病院での診察が受けられる準備を整えています。

応募について

各学校に配布したチラシ、またはインターネットからご応募いただけます。

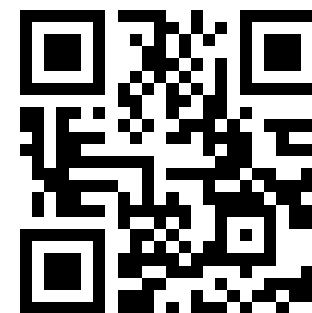
【FAXでの応募】

一般社団法人甲府青年会議所事務局 055-226-9596

【インターネットでの応募】

甲府青年会議所公式WEBサイトより

<https://2019.kofujc.com/>



質疑応答

第1回まち会議

日時：平成31年4月27日
13:00～16:00
(12:30～受付)

場所：山梨県議会議事堂

青少年未来共創事業 ぼくまちプランナー募集 事前説明会

一般社団法人甲府青年会議所 2019年度 青少年未来共創委員会